＊2023 年 9 月（第２版）
2023 年 3 月（第１版）

届出番号：13B2X00131250001

類別：機械器具（22）検眼用器具
一般医療機器：検眼鏡診断セット　JMDN70095000

LED 検眼鏡ストリークレチノスコープセット BXαRXLED

【禁忌・禁止】
(1)本器を滅菌しないこと。[変形や故障する可能性があるため。]
(2)高酸素濃度雰囲気および引火ガス、粉塵のそばで使用しないこと。[引火、爆発の恐れがあるため。]

【形状・構造及び原理等】

１．構成

本器は、以下の構成からなり、補充用として単品で供給する場合もある。

(1)BXα13RXLED
①BXαLED ヘッド（以下、BXαLED 本体）・・・・・・・・・・・1
②RXLED ヘッド（以下、RXLED 本体）・・・・・・・・・・・・1
③単 2LED ハンドル（型式：LH-1000）（以下、電源ハンドル）・1
④単 2 アルカリ乾電池・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
⑤ヘッドレスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
⑥老視用レンズ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
⑦布ケース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

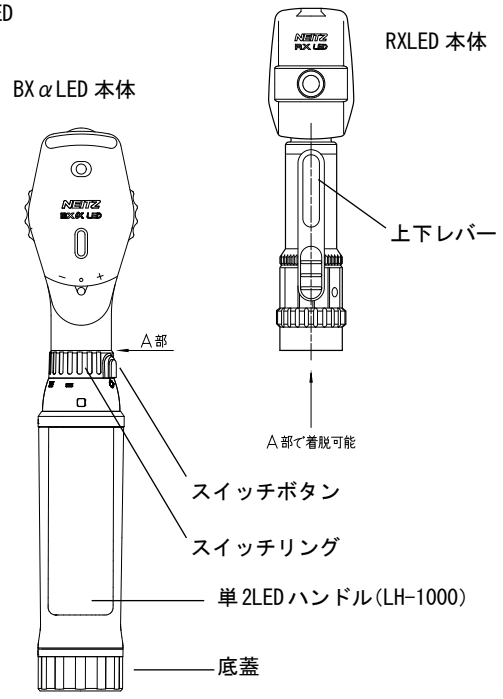
＊(2)BXα13ARXLED
①BXαLED ヘッド（以下、BXαLED 本体）・・・・・・・・・・・1
②RXLED ヘッド（以下、RXLED 本体）・・・・・・・・・・・・1
③単 3LED ハンドル（型式：LH-1100）（以下、電源ハンドル）・1
④単 3 アルカリ乾電池・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
⑤ヘッドレスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
⑥老視用レンズ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
⑦布ケース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

＜ BXαLED 本体の寸法・質量 ＞
45 ㎜×24 ㎜×89 ㎜（突起含まず）　約 65 g
＜ RXLED 本体の寸法・質量 ＞
31 ㎜×34 ㎜×135 ㎜（突起含まず）約 115 g
＜ 単 2LED ハンドルの寸法・質量 ＞
φ34 ㎜×134 ㎜（突起含まず） 約 225ｇ（電池含む）
＊＜ 単 3LED ハンドルの寸法・質量 ＞
φ31 ㎜×134 ㎜（突起含まず） 約 130ｇ（電池含む）

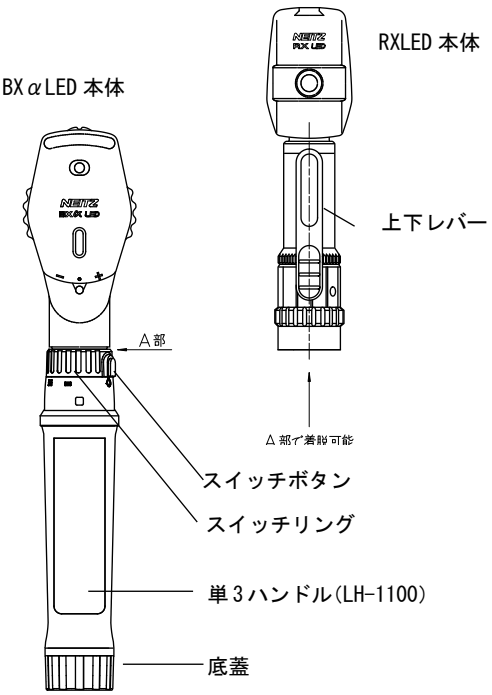
２．構造

BXαLED 本体、RXLED 本体および電源ハンドルは脱着できる構造になっている。

(1)BXα13RXLED



＊(2)BXα13ARXLED



取扱説明書を必ず参照してください

３．作動・動作原理

本器の LED 電球光源の電源は、電源ハンドルに挿入した乾電池から供給される。

＜ BXαLED 本体 ＞

電球光源からの光は、集光レンズ・対物レンズにより照明光となり、さらに反射鏡により前面の被検眼に照射される。

検者は被検眼瞳孔から光を投入し、被検眼の間際まで接近することにより眼底観察が可能となる。

＜ RXLED 本体 ＞

正視では無調節状態で無限大のところ（遠点）からきた光線が網膜上に焦点を結ぶが、眼前に凸レンズを装用すれば、眼前有限の距離に遠点を持ってくることができる。

平面反射鏡の孔から検者が被検眼の瞳孔内を覗く時、被検眼の遠点が平面鏡より後方にあれば瞳孔内の光の動きは鏡を動かす方向に同行し、平面鏡の前方で被検眼までの間に遠点があれば瞳孔内の光の動きは鏡の動きと逆行する。

遠点が平面鏡の位置と一致した時は同行も逆行もしない状態となる。これを中和点という。

この位置によって被検眼の遠点即ち屈折度が判明する。レチノスコープにおいては平面反射鏡の代わりにハーフミラーが本体内部にセットされている。

４．仕様

＜ BXαLED 本体 ＞

(1)光源　：専用 LED 電球
(2)補正レンズ　：-36 D～+35 D（1D ステップ）
(3)照明系フィルタ：偏光フィルタ/無赤フィルタ
(4)観察系フィルタ：偏光 ON/OFF 切り替え
(5)目盛ディスク　：普通検査孔/ 小孔/ スリット/ 固視標/ コバルトブルーフィルタ

＜ RXLED 本体 ＞

(1)光源　：専用 LED 電球
(2)光線束種　：発散光線束/ 平行光線束/ 収束光線束
(3)光束回転　：360° エンドレス回転
(4)ヘッドレスト　：眼鏡の RX 本体への接触を防ぐ
(5)老視用レンズ　：+2 D

＜ 電源ハンドル共通 ＞

＊(1)使用電池　：アルカリ乾電池 2 本(単 2 又は単 3)
(2)動作保証条件　：温度 10 ℃～35 ℃
：湿度 30 %～90 %（結露なきこと）

【使用目的又は効果】

＜ BXαLED 本体＞

眼球内部の検査に用いる手持型の機器で、眼球内部を照明することで明るく且つ拡大された正像が得られる。

＜ RXLED 本体 ＞

光線を投射するほか、網膜表面の照明を受けた領域の動きおよび放出光線の屈折を観察することにより屈折異常を検査、診断および評価するために用いる。

【使用方法等】

電源ハンドルに乾電池を挿入し、スイッチボタンを押しながらスイッチリングを回すことで電球が点灯する。

※ 詳細については、附属の取扱説明書を参照のこと。

【使用上の注意】

＜ 重要な基本的注意 ＞

(1)使用する電池は指定の乾電池のみとし、その他の電池・充電池などは使用しないこと。[点灯時間が短くなるなど、本来の性能が発揮されなくなるため。] [一部の充電池ではショートにより発熱する可能性があるため。]
(2) 弊社のハロゲン検眼鏡 BXαシリーズやレチノスコープ RX シリーズ用の電源ハンドルを使用しないこと。[故障の原因になるため。]
(3) 照明を点灯させたまま放置したり、袋や布を被せるなど放熱を妨げるような使用をしないこと。[内部が高温になり、故障や火災、火傷する可能性があるため。]
(4) BXαLED 本体及び RXLED 本体を外した状態で LED ハンドルの電源を ON にしないでください。 [不用意に電極に接触した場合、感電する可能性があるため。]

【保管方法及び有効期間等】

＜ 保管方法 ＞

(1)保管時温度：-10 ℃～55 ℃
(2)保管時湿度：10 %～95 %（結露なきこと）
(3)使用後は、防塵のため BXαLED 本体のダストシャッタを閉めるめること。

＜ 耐用期間 ＞

本器の耐用期間は、附属の取扱説明書に基づく使用で 5 年間とする。[自己認証（当社データ）による]

【保守・点検に係わる事項】

＜ 清拭・消毒の方法 ＞

本器が汚れた場合、取扱説明書に記載の手順にしたがって清拭や消毒をすること。

＜ 使用者による保守点検事項 ＞

(1)電池の消耗に伴い照明が暗くなった場合は、底蓋を着脱し新しい電池と交換をすること。
(2)点灯しない場合、LED 電球の故障の可能性がある。購入した販売店もしくは下記の製造販売業者に連絡すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者名称 ：株式会社ナイツ

取扱説明書を必ず参照してください